

(様式 1)

令和7年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1	施設名	(所管課)
	富山県富岩運河環水公園	都市計画課
2	施設所在地	
	富山市湊入船町	
3	施設設置年度	
	平成9年度	
4	設置目的	
	とやま都市MIRAI計画のシンボルゾーンとして、水辺空間の豊かさを大切にしながら整備された親水文化公園	
5	施設概要	
	敷地面積：9.8ha 主な施設 ・展望塔：鉄骨鉄筋コンクリート2棟 121㎡、高さ20m ・泉と滝の広場：鉄筋コンクリート 775㎡ ・野鳥観察舎：鉄筋コンクリート平屋 55㎡ ・野外劇場：鉄筋コンクリート 122㎡ 観客席660 ・立体駐車場：鉄筋コンクリート 964㎡ 73台	
6	指定管理者	
	環水共創パートナーズ	
7	指定期間	
	3年	
	令和7年4月1日	令和10年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

R3	R4	R5	R6	R7
1,196,000	1,617,000	1,792,000	1,415,000	1,501,000

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

R3	R4	R5	R6	R7
857	1,445	2,180	1,850	1,592

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

R3	R4	R5	R6	R7
1,588	1,588	1,588	1,588	1,867

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数は令和6年度比106.1% (86,000人増)、利用料金収入は令和6年度比86.1% (258千円減)となった。
- ・利用料金収入減少の要因としては、富山市総合体育館改修により富山グラウジーズの試合が開催されず、利用料構成の大部分を占める立体駐車場の利用が減少したためと考えられる。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・令和7年度より、イベント主催者からチラシデータ等を受領し、ホームページで告知した。
- ・令和7年度より、公式SNS (Instagram) アカウントを作成し、イベント告知を実施した。
- ・TV、雑誌などのメディア対応を積極的に行った。
- ・イベント主催者と打ち合わせを行い、イベントが円滑に進むよう調整した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・令和7年度からのホームページ更新に合わせてパンフレットを新規作成した。
- ・パンフレットを複数言語（日本語・英語ほか）に対応させ、QRコードを掲載することでアクセス性を向上させた。パンフレットを近隣施設（ホテル、観光案内所など）へ配布した。
- ・視覚的に楽しめるイベントの動画、公園の現在の様子、自主イベントの動画などをSNSにより動画配信した。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	①対面紙記入 (5/30、8/23) ②対面タブレット入力 (通年)
回答者数	①93人 ②159人
結果	①満足69.9% やや満足17.2% 普通12.9% やや不満・不満0% ②は満足などの集計なし。
結果を踏まえた改善事項	トイレの満足度が、普通以上が97%と高く、今後も継続できるようにする。

②その他利用者の声を反映させる取組み

ホームページ問合せ窓口を運用している。

③主な苦情と対応

自動販売機を増やしてほしい。⇒自動販売機の増設対応中。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、従事者に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・地元中学生を「14歳の挑戦」として受け入れている。
・自然保護協会、富山市科学博物館と連携し、野鳥観察会を定期的に行っている。
・自治振興会、NPO法人野鳥観察会、県立美術館、富岩水上ラインといった関係団体との日々の情報交換や総会の出席により、連携強化に努めている。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ① 定期報告の受理
- ② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③ 個人情報に関するトラブルの有無
- ④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

—

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

・「環水公園の日」等の各種イベントの実施や調整、ホームページやSNSを活用した情報発信に努め、公園利用者の増加に繋がった。今後もホームページやSNSを活用して公園の魅力を発信し、公園の賑わい創出に期待したい。
・令和8年3月から平面駐車場が有料化となったが、有料駐車場運営事業者と調整を密に行い、引続き公園利用者が利用しやすいよう検証を行いたい。